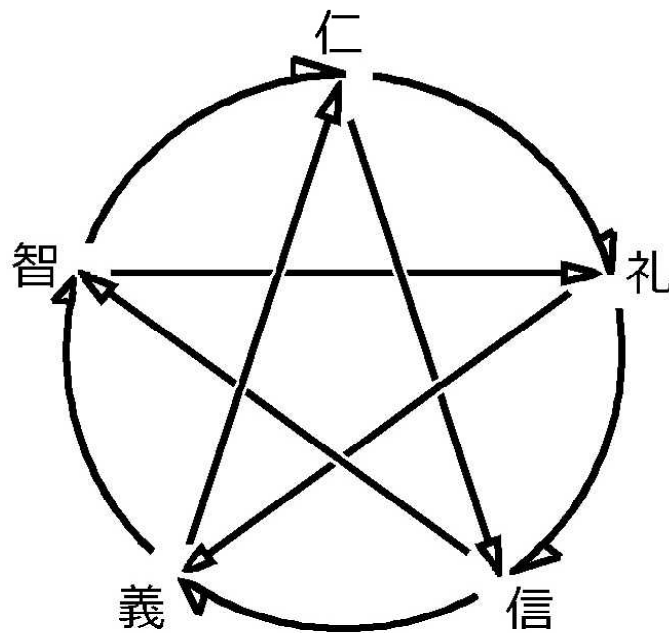


五常のしくみ 概略図

仁
許すこと
愛する
自分の様に考える
可能性がある
できる
マルを出す
自分に許可を与える
理由

智
理解すること
知る
知識
共感する
謙虚になる
損得勘定
計画する
知恵をしぼる
比べる
省みる
ふかんする
先を読む
得する何か



礼
立ち居振る舞い
表現する
行動する
言葉使い
見た目
態度
見習う
ユーモア
ポリシー
きざし
ユニーク
飾り立てる
伝える
見本になる

義
約束を守ること
つながりを持つ
決める
腹をくくる
自己犠牲
身を捧げる
絆 (きずな)
規則
正しさ
一途 (いちず)
目的

信
信じること
信頼
ありのまま受け入れる
滋養を与える
受け身
母のような育む心
思い込み
尊重する
安心できる
対話する
証拠

五常概略図の使い方

図は、五常の概略をあらわした口訣です。

ぜひセッション時の読み取りのヒントにお使い下さい。

使い方の例

問いかけ：これからうまくいくだろうか？（二枚引き）

1枚目のカード（自分）：仁の直感

2枚目のカード（相手）：義の約束

カードの読み取り：自分と相手との関係を見ると、義は仁を剋すので、自分は相手からの約束を守らなければならないとプレッシャーに感じている。相手は自分にきちんとして欲しい、正しさを求めている。

解決方法：義が仁を剋しているので、間に智を入れると良い。そうすれば義は智を生じ、智は仁を生じるので、関係は改善する。これを通関法といいます。

智は損得勘定。理解すること。自分は相手が何を求めているのか、どんな感情を伝えたがっているのかを理解する必要がある（智）。財悪感に惑わされないように注意する（仁）。

また、相手に対して何か利益になるようなことをすると良い（智）と、このように使います。

